



■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 柏市富里計画 新築工事	階数	地上12F
建設地	千葉県柏市富里二丁目812番3 他	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、指定なし	平均居住人員	196 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2024年12月 予定	評価の実施日	2023年3月10日
敷地面積	1,979 m ²	作成者	株式会社長谷エコーポレーショ
建築面積	638 m ²	確認日	2023年3月10日
延床面積	4,316 m ²	確認者	株式会社長谷エコーポレーショ



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.3</p> <p>★ ★ ★ ★ ★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★ ★ ★ ★ ★</p> <p>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>0 46 92 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能: 3.2</p> <p>Q1 室内環境: 3.5</p> <p>Q3 室外環境(敷地内): 2.2</p> <p>LR1 エネルギー: 4.1</p> <p>LR2 資源・マテリアル: 2.7</p> <p>LR3 敷地外環境: 3.1</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.5</p> <p>音環境: 3.1, 温熱環境: 3.8, 光・視環境: 3.3, 空気質環境: 3.6</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.2</p> <p>機能性: 3.6, 耐用性: 3.1, 対応性: 2.8</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 2.2</p> <p>生物環境: 1.0, まちなみ: 3.0, 地域性・: 2.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.4</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 4.1</p> <p>建物外皮の: 4.0, 自然エネ: 2.0, 設備システ: 5.0, 効率的: 3.0</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 2.7</p> <p>水資源: 2.2, 非再生材の: 2.7, 汚染物質: 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.1</p> <p>地球温暖化: 3.9, 地域環境: 2.9, 周辺環境: 2.7</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>JR常磐線「柏」駅から徒歩15分の第一種住居地域に共同住宅を計画した</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>建築材料はJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>住宅性能表示制度 劣化等級3を取得予定</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>0</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>住宅性能表示基準における等級4相当である</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>躯体と仕上材を容易に分別可能</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>公害対策ガイドラインのチェックリストの過半を満たし、広告物照明は行っていない</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

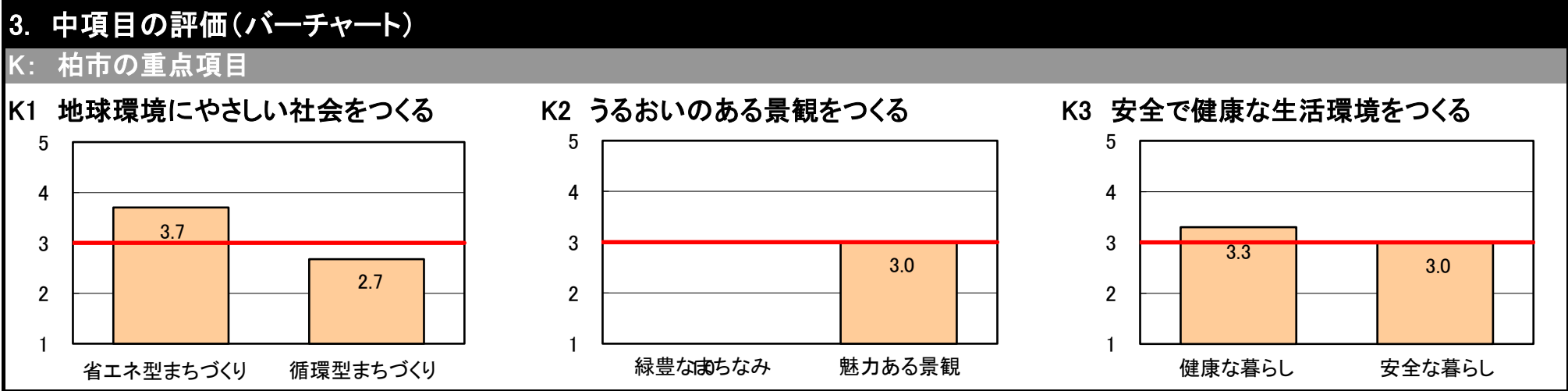


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1 建物概要			
建物名称 (仮称) 柏市富里計画 新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+	★★★★☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)		評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.1 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	2.0 / 5.0	がんばろう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.1 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱性能を高めて省エネ型まちづくりに配慮する 廃棄物保管スペースの確保や分別回収容器の設置により循環型まちづくりに配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 4.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 2.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.7 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 2.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑地を可能な限り豊富に設け敷地内のみどり豊かなまちなみに配慮する 緑地による良好な景観を形成することで魅力ある景観に配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 1.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー新法の円滑化基準を満足することにより、健康な暮らしに配慮する 	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 -